

令和5年度「青森市港湾文化交流施設」に係る事業報告書等評価結果

青森市港湾文化交流施設については、特定非営利活動法人あおもりみなとクラブが指定管理者として施設の管理運営を行っています。

令和5年度の事業報告書等に基づき、指定管理者による施設の管理運営状況について確認、検証し、下記のとおり評価しました。

評価実施日 令和6年7月31日

施設名	青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸、青森港旅客船ターミナルビル
設置目的	青函連絡船に関する資料を収集し、保存し、展示することにより、市民の歴史教育、文化の発展に資するとともに、にぎわいのある水辺の空間を創出し、市民が海に親しみながら、憩いと安らぎを得られる機会を提供する。
所在地	青森市柳川一丁目112番15地先公有水面、青森市柳川一丁目4番1号
指定管理者	【名称】 特定非営利活動法人あおもりみなとクラブ 【代表者】 理事長 渡部 正人 【住所】 青森市勝田二丁目24番27号
指定期間	令和3年4月1日 から 令和8年3月31日まで（5年間）

評価項目	検証結果	評価結果	
		適正	要改善
管理について	職員3～5名が常駐し、繁忙期にはボランティアガイドを配置しており、適正な配置となっている。 救命講習・船内案内等の職員研修を適切に行っている。 各種保守点検、清掃業務、警備業務が適切に行われている。 防犯、防災、緊急時の対応について、全職員でマニュアルを確認し、また消防訓練を実施し、非常時の適切な対応に努めている。 端末のパスワード設定によるアクセス制限及び情報媒体の施錠管理を行い、個人情報保護の適切な対応に努めている。 営業活動の増加や季節環境に伴う電気使用量の増加はあるものの、月別使用量一覧作成による光熱水費の管理を行い、省エネに努めている。	○	
運営について	施設の利用にあたり差別・優遇せず、市民の平等利用の確保に努めている。 グッズ販売やボランティアガイド、カウンターにおける観光案内などのサービス向上や、アンケートによる利用者の要望の把握と分析に努めている。 港湾関係者やテナント利用者等と連絡協議するなど、連携を図っている。 周辺施設、港湾管理者との連絡協議などを通じ、関連団体との連携が積極的に図られている。 概ね事業計画どおりに実施されている。	○	
事業実施結果について	事業計画書に基づき、「ゴールデンウィークイベント」「港フェスタ」「カウントダウンイベント」等を実施し、八甲田丸の歴史的価値の啓発に努めている。 令和5年度は、八甲田丸の新規グッズの販売（御船印・公式船印帳）を開始したこともあり、令和5年度の八甲田丸の有料観覧者数は約71,000人、前年度約57,000人と有料観覧者数は大きく増加しており、更なる有料観覧者数の増加を図っている。	○	
収支決算書について	指定管理業務以外の経費混入は無く、収支は適正に処理されている。	○	

【総合評価】

施設の管理運営状況、事業実施状況、収支決算書については概ね適正であり、運営面については、これまでの指定管理者経験を活かしながら、適正な管理運営を行っている。八甲田丸においては、各種助成金を活用しながら、港湾関係者と連携し、ウォーターフロント活性化に向けた様々な事業を実施しており、ターミナルビルにおいては、施設利用者が快適に利用できるよう日々巡回し、不都合がないように努め、テナント利用団体との連携を図りながら良好な関係を築いている。

【改善が必要な項目についての指導等及び改善策】

【担当課】 青森市経済部観光課
【電話】 017-734-5153
【メール】 kanko@city.aomori.aomori.jp